

第29回 SRお客様交流会

2019年9月6日(金) 大田区産業プラザPiO

“SRにして本当に良かった” ドライバーの意識改革と人材教育に成功

大和物流株式会社様

- 所在地: 大阪市北区堂島浜2丁目1番9号
- 設立: 1959年8月29日
- 代表者: 代表取締役社長 緒方 勇
- 事業内容: 3PL (建築・建材物流、電設・産業機器物流、
アパレル・日用雑貨物流、海外物流、
物流ITシステム、輸配送)

SR導入 SRVDigitacho N 484台
※ 2019年9月現在



人が育つから会社も育つ!! 大手3PL企業がめざした徹底的な業務改善

「CSRに対する強い思い」「運行記録計の装着義務化」のため、2007年にデジタコ導入を開始。「現場に安全意識はあるものの、個別の取り組みが曖昧」などの課題があり、加えて一目でわかる指標がなく、ドライバー、管理者ともに何をすべきかわからない状態でした。

2015年に法規制^{*1}一部改正への対応などにより『SRV Digitacho N (以下SR)』を導入。「見える化」「乗務員教育とコミュニケーション」「目標設定と評価」の3つを掲げ、「管理体制」の構築に着手しました(図1、2、3)。

*1 「貨物自動車運送事業輸送安全規則」のこと。車両総重量7トン以上、または最大積算量4トン以上のトラックへの運行記録計の装着義務化



図1 デジタコ導入にあたって大和物流が設定した3つのアクション



図3 スマホによるカードレス運用では、連続運転時間や高速時間の把握、連続運転アラーム、給油量/動怠時間などをドライバーが確認・入力できる

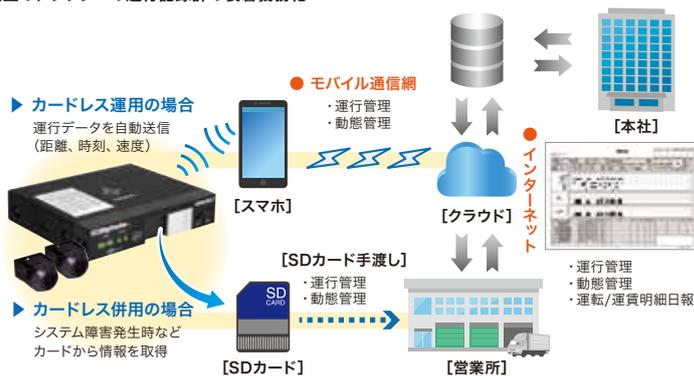


図2 SRVDigitacho Nによる同社の管理体制。GPSと走行の2つのデータをクラウドに送信・蓄積。地区安全担当が本社と事業所間でのやりとりを行う

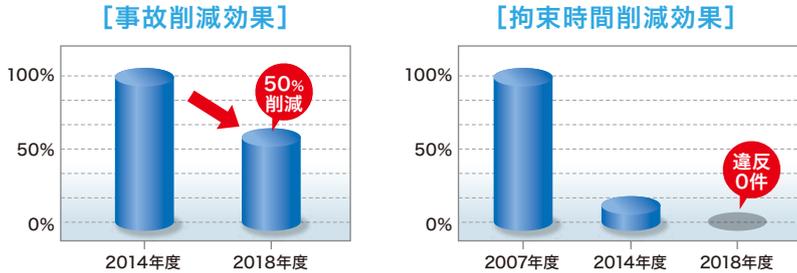


写真1、2 乗務前後の運行管理者による点呼のほか、事業所長による指導を実施。SRデータで運転の癖や弱点をわかりやすく伝える(左)。右は、省エネ安全運転集合研修(本社)の様子。本社、各地域で定期的開催

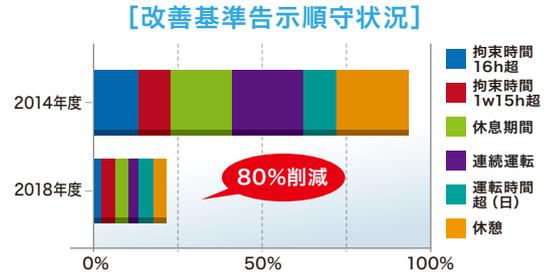
③は、「高度運転技術者賞」「優良乗務員表彰」があり、年間を通してSR運転診断結果の優秀者を讃えます。SR導入後の約4年間で50%の事故削減を実現。軽微な車両破損を含め、発生件数が目に見えて半減しました。SRにより「急のつく運転操作」がなくなり、無理な配車や拘束時間などが削減したのも要因だと思われます(グラフ1)。適切な運行管理とドライバーの意識向上が果たせ、改善基準告

示順守状況も約80%改善されました(グラフ2)。SR得点とともに、燃費も2%向上しました。SRには「リアルタイムでの状況把握と注意喚起」や「ドライバーの体調管理」の機能強化を期待しています。今後も「お客様第一」で高品質な輸送を実現するため、事故0(ゼロ)推進やCO₂削減による環境保全、人間性尊重^{※2}を継続させ、事業を通じた社会貢献をめざします。

※2 働きやすい環境



グラフ1 SR導入前後で事故発生が半減(グラフ左)。「急のつく運転の削減」「無理な配車の削減」などによって事故発生件数は大幅に減少。月間拘束時間違反も2018年には違反0(ゼロ)を達成



グラフ2 改善基準告示順守状況も約80%削減。ドライバーの意識向上で大幅に順守率が高まった

大和物流株式会社
つくば支店

現場が痛感したSRの効果と価値

ドライバー 長谷川光男 様

スピードは控えめに、車間距離を約100m以上は空けて走るようになりました。後方から前方へ入られた場合も、速やかに一定の車間距離を確保するように心がけています。このため、制限速度より低速にはなりますが、事故を起こしては元も子もないですから。周囲の状況に気を配った運転を心がけたいですね。

運行管理者 阿久根裕子 様

「急ハンドルとは、どの角度までか?」「どれくらいの速度でコーナーに侵入すると急ハンドルになる?」などドライバーと対等な立場で対話します。SR得点が低い時でも、「なぜ、そうなったのか?」という原因を究明し、どう改善するかをドライバーと管理者がともに考えることを心がけます。



長谷川 ドライバー 様



阿久根 運行管理者 様



野中 支店長 様

支店長 野中大介 様

ドライバーとの「対話ツール」としてSRの運転日報を活用しています。SRの映像は、交通違反の検証や、事故発生時の過失割合の確認などに大い役立っています。今後も、SR得点UPとともに安全運転技術を向上させ、そのノウハウを全社で共有しつつ、平均水準を積極的に底上げしていきます。

データ・テックから“耳より情報”



改善基準告示対策もSRでバッチリ

■ 勤務時間管理ソフト「改善基準の達人」

データ・テックは、SRの運行データと連動し、拘束時間と休憩時間、運転時間の自動計算を行う勤務時間管理ソフト『改善基準の達人』を発売した。

主な特長は、「①改善基準告示[※]で規定される時間計算」「②労働時間や休憩時間などをドライバーごとに月次集計」が可能なこと(図)。①は、拘束時間、Wカウント、運転時間などを一覧表で確認できる。②は、拘束時間や深夜労働時間、休憩、荷積、荷卸、待機時間などを集計し、CSVファイルに出力可能です。

SRForklift導入のダブルチャンス到来

■ SRForkliftキャンペーン、無料トライアル

「SRForkliftキャンペーン」と「無料トライアル」を実施中です。同キャンペーンは、フォークリフト用SR『SRForklift N』に、「カメラ2基」「標準取付工賃」「解析ソフト」をセッ

写真 無料トライアル専用のSRForklift。操縦席の水平な場所に固定し、内蔵バッテリーで3日間駆動



トし、特別価格で販売するもの。無料トライアルは、お客様の現場でSRForkliftを3日間試行でき、後日データ・テックからフォークリフト運用の安全度解析と報告を行います(写真)。

お問い合わせ先 ▶ TEL 03-5703-7060

※ 厚生労働省「自動車運転者の労働時間等の改善の為の基準」

図 「改善基準の達人」の入力画面と、出力した運転者月間勤務表

管理者の背を見てドライバーは育つ SRでコミュニケーション活性化

これが我が社のSR導入効果

SR得点とともに燃費も大幅改善
グループ丸で安全意識が向上

株式会社
ビーイングホールディングス 様

- 所在地：石川県金沢市専光寺3番地18（金沢本社）
東京都千代田区大手町1-1-1（東京本社）
- 設立：1986年9月17日
- 代表者：代表取締役 喜多甚一
- 事業内容：総合物流輸送事業（物流事業、旅客事業、その他）

SR導入 SRConnect 約150台
※ 2019年9月現在



総務部 安全管理課 課長
北川 秀誠 様



映像とSR得点で現場をカイゼン 細やかな対話で事故を未然に防ぐ

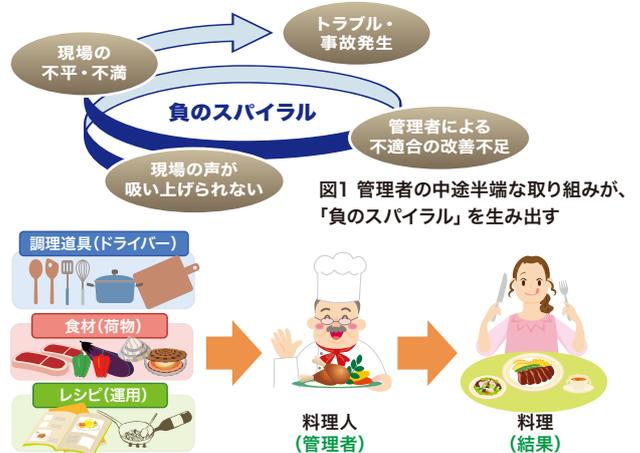
2009年に「運転の見える化」を目的としてSR導入を開始し、2017年にカメラとデジタコ付きの『SRConnect』に換装。現場の報告まかせだった実況見分がSRで「見える化」でき、安全運転の実態が浮き彫りになりました。SR導入当初、車内の録画にドライバーから抵抗がありましたが、「監視ではなく管理」「映像がドライバーと会社を守る」ことを十分に理解してもらいました（写真）。また月、半期ごとにSR得点の社内表彰制度を設置。SR得点UPとともに燃費も改善し、事故やクレーム時の実況見分のほか、不安全行動を映像で確認できるので、具体的で的確な安全運転指導ができるようになりました。



写真 前方と車内のカメラ2基で記録される映像によって、現場からの「言葉によるごまかし」がなくなり、事故やクレームの実況見分、KYTに多いに役立った。
右は、同社が採用した『SRConnect』



現場では、ドライバーと管理者との対話や信頼関係を重視し、「負のスパイラル」を起こさせないこと（図1）。「事故を起こすのはドライバーだが、起こさせるのは経営者や管理者の責任」であり、これは「親子の関係性」と同じです。管理者は現場のどんな小さな声も軽視せず、真摯に行動します。管理者の行動が変わると、事業所に事故を起こさない認識と意志が自然に高まり、「暗黙の調和」が起こります。とかく管理者は「料理人のごとく」あるべきです。どんなに最良の「食材（荷物）」「調理器具（ドライバー）」「レシピ（運用）」を揃えても、うまく活用できなければ、美味しい料理は作れません（図2）。現場を活かすには、常に対話を繰り返し、（人材を活かすには）言い続けることが大事であり、子は親の背を「ドライバーは管理者、管理者は経営者」を見て育ちます。



管理者
インタビュー

SR得点の変化は事故予兆、早め早めの声かけで事故を防ぐ

【ビーインググループ】株式会社 福井アクティフ 係長 石黒 貴久様

常に映像を見てもらい、ドライバーから「なぜ、このような運転にいたったか？」という説明を聞いた上で指導しています。ベテランドライバーは、「言葉だけの指導」では納得できないので、映像で運転を振り返っていただき、管理者とともに安全運転技術の改善について考えるようになりました。KYTでは悪い例だけではなく、高得点ドライバーの運転映像を「良い例」として見せ、安全運転技術とともに意識の向上に結びつけるようにしています。また「SR得点に波がある人」には、仕事やプライベートで何か原因があるかもしれないので、なるべく早めに声かけを行います。今後もSRをポジティブに使いながら、ドライバー、管理者、グループ全体が丸となって事故撲滅をめざしたいです。



SRで育む危険予知とコミュニケーション

SRお客様交流会 分科会レポート

本記事は、2019年9月6日開催の第29回SRお客様交流会で行われた分科会のダイジェストです。

グループワーク 1

運輸・交通安全クイズ

「運輸・交通安全クイズ」を実施。自動車免許取得の学科試験問題から、トラック車両や運輸業、物流業界などに関する豆知識まで全10問をグループ全体で考えるというもの。プロドライバーでも「知っているつもり」という問題も多く、7問以上正解したのは、7グループ中の3つのみだった。

- Q1 赤信号では必ず停車しなくてはならない (正解率29%)
- Q2 高齢者マークは、70歳以上で身体機能低下が運転に影響を及ぼすおそれがある人に「努力義務」として表示を促している (正解率29%)
- Q3 フォーク免許の正式名称は、「フォークリフト運転技能講習修了証」である。有効期限はない (正解率100%)

- 正解**
- Q1. × (緊急車両はその限りではない)
 - Q2. ○ (2002年6月より、75歳以上が70歳以上に)
 - Q3. ○

グループワーク 2

KYT (危険予知トレーニング)

「①住宅地での雨天時のT字路右折時 (写真)」
「②物流倉庫での空パレット積み取り/移動時」のSRによるKYT映像を見ながら、グループごとに「起こりうる危険」「運転上の注意点」などのグループワーキングを行った。

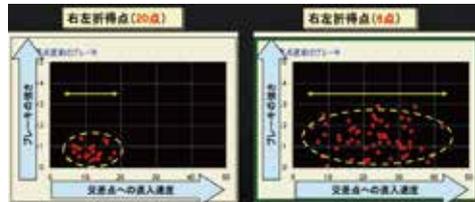


写真 交差点内は最徐行で通行する必要があるため、交差点手前の進入速度に注意しながら安全確認をおこなう必要がある。SRは一回一回の左右折操作を記録し、採点している

グループワーク 3

グループ討論 (人材教育とあおり運転)

「人材教育」に関して、「SRでコミュニケーション活性化! 人が育つから会社も育つ」「あおり運転の被害者・加害者にならないために」と題して、グループ討論を実施。業界の悩みでもある人材募集と、社会問題のあおり運転について意見交換が行われた。

- 人材教育に関して**
- ・離職防止のためにも、入社時の初期教育を徹底
 - ・部下だけでなく、指導者にも評価制度を設ける
 - ・社員教育制度やレクリエーションなどを設け、自主性を養い、対話の場をつくる
 - ・業務や運転技術の見える化を行い、公正な評価制度や褒める文化を養う

- あおり運転について**
- ・室内外へのドラレコの設置
 - ・あおり運転車に近づかない、挑発に乗らない
 - ・十分な車間距離確保と、ゆとりを持った運転
 - ・過密スケジュールでの運行をさせない
 - ・左車線通行の徹底化
 - ・アンガーマネジメント(怒り感情制御)教育



第8回 SRグランプリ結果発表と表彰式

674名中のベストドライバー

令和初の表彰式となるSRグランプリは、2018年7月1日～2019年6月30日までに全国のドライバー674名が参加し、厳正なる審査の結果、各賞が決定しました。

団体賞の小～大型トラック部門は、新雪運輸様と明送様の2社が独占。乗用車部門は、前回同様にガスエネルギー大分様と山岡産輸様がしのぎあう結果となった。山岡産輸様は、12カ月間に点数が大きく向上したドライバーを表彰する「特別賞」2部門(乗用車、大型トラック部門)でもトップを獲得。今後のますますの飛躍を予感させる結果となりました。



SRグランプリトロフィー贈呈の様子。
株式会社明送 一ノ瀬様(上)

山岡産輸株式会社 斉藤様(左)、
新雪運輸株式会社 真壁様

乗用車部門 🚗

- 第1位 株式会社ガスエネルギー大分 宮脇グループ 87.95点
- 第2位 山岡産輸株式会社 87.64点
- 第3位 株式会社ガスエネルギー大分 松蔭グループ 86.40点

小型トラック部門 🚚

- 第1位 新雪運輸株式会社 湘南営業所 97.44点
- 第2位 新雪運輸株式会社 野田営業所 95.31点
- 第3位 新雪運輸株式会社・東川口営業所 93.65点

中型トラック部門 🚛

- 第1位 新雪運輸株式会社 東川口営業所 98.37点
- 第2位 株式会社明送 東北営業所 97.23点
- 第3位 株式会社明送 埼玉営業所 96.93点

大型トラック部門 🚚

- 第1位 株式会社明送 東北営業所 99.75点
- 第2位 株式会社明送 埼玉営業所 98.88点
- 第3位 株式会社明送 守谷営業所 98.27点

個人賞、特別賞は弊社サイトをご覧ください。 <http://www.datatec.co.jp/event-grandprix/>

第9回 SRグランプリの参加を募集中! 次のベストドライバーはあなた!!



第30回 SRお客様交流会

2020年 2月14日 (金) 東京・大田区産業プラザPiO

その他、イベント、セミナーの詳細は、
弊社ホームページにアクセス!!

URL: www.datatec.co.jp